

取扱説明書

EA-1000

PHONO AMPLIFIER

Phasemation








このたびはフェーズメーション製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を良くお読みのうえ、正しくお使いください。
本書をお読みになったあとは「保証書」とともに大切に保存してください。




目次

安全上のご注意.....	4
使用上のご注意.....	5
お手入れ.....	5
各部の名称と機能.....	6, 7, 8, 9
接続.....	10
故障とお考えになる前に.....	11
保証とアフターサービスについて.....	12
製品仕様.....	12

安全上のご注意

ご使用前に この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	■ 故障したままの使用はしない	 	<ul style="list-style-type: none"> ● 万一、煙がでている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。
	■ 改造しない		<ul style="list-style-type: none"> ● 本体を分解、改造しないでください。火災の原因になります。
	■ 水のかかるところに置かない	 	<ul style="list-style-type: none"> ● 風呂場では使用しないでください。火災、感電の原因となります。 ● 本機は屋内専用に設計されています。水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。故障や火災・感電の原因となります。
	■ 水の入った容器を置かない		<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因になります。
	■ 中に物を入れない		<ul style="list-style-type: none"> ● 万一、機器の内部に異物が入った場合は、まずアンプの電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

 注意	■ 設置上の注意		<ul style="list-style-type: none"> ● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして怪我の原因となることがあります。 ● コードの配線に注意してください。コードを足に引っかけると転倒したり、倒れて危険です。 ● 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	■ 次のような場所に置かない		<ul style="list-style-type: none"> ● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	■ 接続について		<ul style="list-style-type: none"> ● 本機を他のオーディオ機器やテレビ等の機器と接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。

使用上のご注意

設置場所 セットを長くご使用いただくために、次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光を受けたり、暖房器具などの発熱体に近い場所。
- 風通しが悪く、湿気やホコリの多い場所。
- 振動や傾斜のある不安定な場所。
- 窓ぎわで、雨などがかかるおそれのある場所。
- その他、特に湿気の高いところ。
- アンプ等の発熱の多いものの上に置いて使用することは避けてください。
- 他の機器の電源トランスやモーターなどから離してください。

ご注意

シャーシ表面からの輻射や、空気対流を妨げるような布をかけたり、密閉空間に設置することは避けてください。

本機では外部音圧の進入を防ぐこと、塵埃の進入を防ぐ目的であえて放熱用の吸排気孔を設けておりません。シャーシ内は対流、セットからの放熱は熱伝導率の高いシャーシからの輻射、空気対流で冷却されます。

ご使用いただく電源電圧・周波数

- 電源電圧は、交流100Vをご使用ください。
- 電源周波数は、50Hz地域、または60Hz地域どちらでも使用できます。

電源ケーブルの取扱い

- 濡れた手で触れないでください。
- 電源ケーブルは、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを強く引っ張ったり、折り曲げたりしますと、ケーブルが傷み、感電や火災の原因になります。
- 電源ケーブルは付属のものをお使いください。

修理

- セットが故障した場合は、お買い求めの販売店にご相談下さい。

お手入れ

◎セットが汚れたときは柔らかい布で空ぶきしてください。

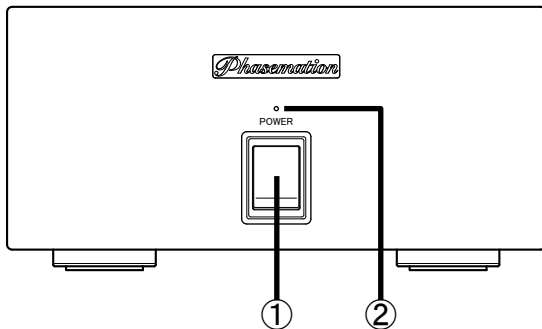
◎汚れがひどいときは食器用中性洗剤を数倍に薄め、柔らかい布に付け、固く絞って汚れをふき取ってください。次に乾いた柔らかい布で空ぶきしてください。

◎シンナー、ベンジン、アルコールなどの化学薬品は絶対にご使用にならないでください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの化学薬品が付着すると、セットの表面の印刷が剥離したり、光沢が失われることがありますので絶対にご使用にならないでください。

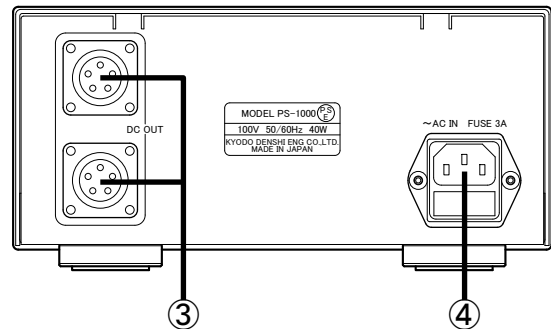
各部の名称と機能

電源部

フロントパネル部



リアパネル部



① POWERスイッチ

電源をON/OFFするスイッチです。

② POWERインジケータ

電源がONの時に青色に点灯します。

③ DC OUT

フォノイコライザ一部へDC電源を供給する出力コネクタです。付属のDC電源中継ケーブルでフォノイコライザ一部と接続します。L・Rchの指定はありません。

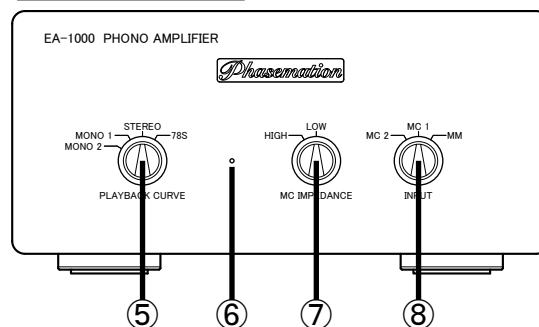
④ AC IN

電源インレット端子、付属のAC電源ケーブルで電源コンセントに接続します。

フォノイコライザ一部

フロントパネル部

※フロントパネル部は左右共通です。



⑤ PLAYBACK CURVE切替スイッチ

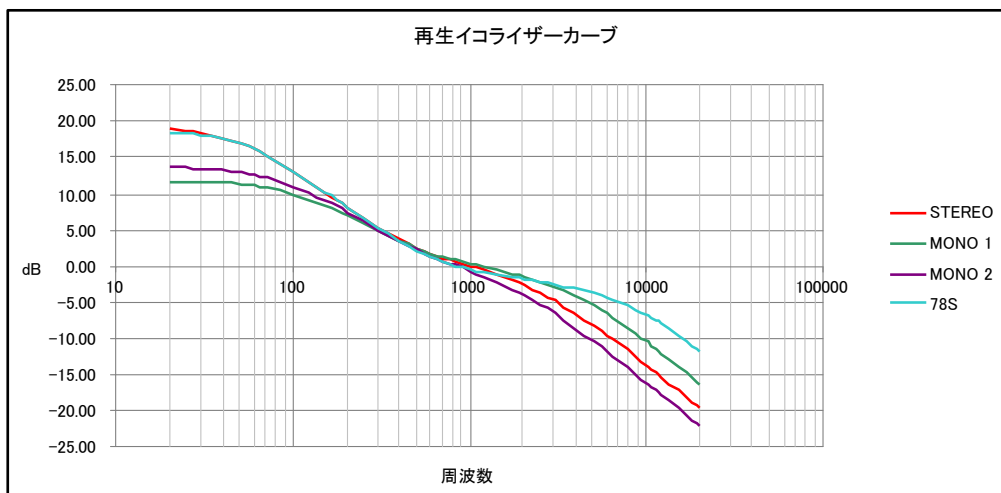
再生イコライザ特性を切り替えるスイッチです。

以下の4種類の再生カーブを内蔵しています。お聞きになるレコード盤の種類に合わせてスイッチを切り替えてください。

- ・ STEREO ステレオLP再生用RIAAカーブ
- ・ MONO1 モノラルLP再生用カーブ1 (DECCAレーベル等で使用:FFRR)
- ・ MONO2 モノラルLP再生用カーブ2 (Columbiaレーベル等で使用)
- ・ 78S 78回転SPレコード再生用カーブ

再生イコライザーカーブの電気特性

Curve	Turnover/Low limit	Roll off
STEREO	500Hz/50Hz(+20dB)	75 μ s-2120Hz(-13.75dB at 10kHz)
MONO 1	500Hz/125Hz(+12-12.5dB)	50 μ s-3000Hz(-10.5dB at 10kHz)
MONO 2	500Hz/100Hz(+14dB)	100 μ s-1590Hz(-16dB at 10kHz)
78S	500Hz/50Hz(+20dB)	-6dB at 10kHz



⑥ POWERインジケータ

電源がONの時に青色に点灯します。

⑦ MC IMPEDANCE切替スイッチ

ご使用のMCカートリッジのインピーダンスに合わせてスイッチを切り替えてください。

- ・ LOW MCカートリッジインピーダンス 10 Ω 以下
- ・ HIGH MCカートリッジインピーダンス 10 Ω 以上

⑧ INPUT切替スイッチ

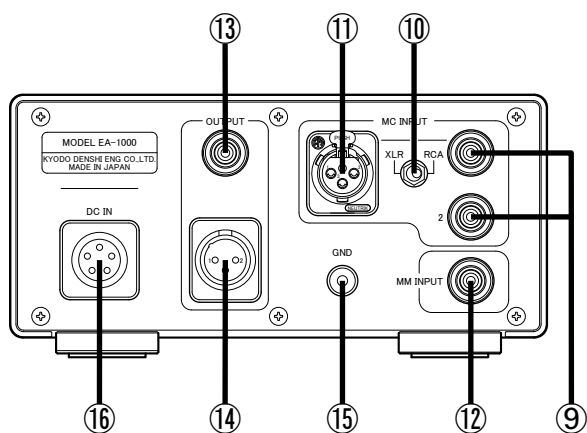
入力端子を切り替えるスイッチです。

- ・ MC1 MCカートリッジ用入力端子 RCA(アンバランス)/XLR(バランス)選択可能
- ・ MC2 MCカートリッジ用入力端子 RCA(アンバランス)のみ
- ・ MM MMカートリッジ用入力端子 RCA(アンバランス)

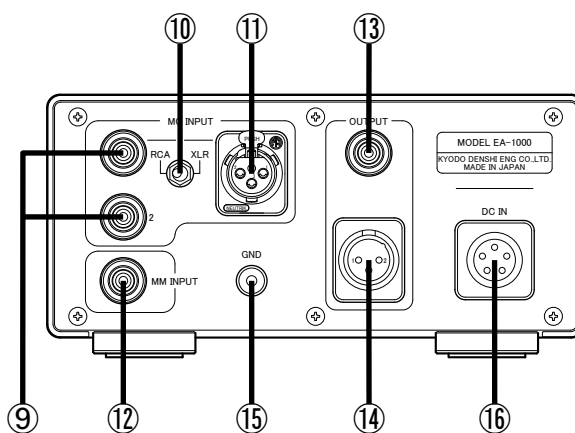
ご注意

各SWの切り換え時はノイズが出るため必ず本機の電源スイッチを切るか、接続しているアンプの音量コントロールを絞ってしてから操作して下さい。

リアパネル部(右)



リアパネル部(左)



⑨ MC INPUT 1、2 (RCA) 端子

MCカートリッジ用の入力端子(RCA)です。

⑩ MC1 RCA/XLR切替スイッチ

MC1に接続するフォノケーブルのコネクターに合わせ RCA(アンバランス)/XLR(バランス)のどちらかに切り替えてください。

ご注意

- ・ RCAコネクター使用時に、スイッチをXLR側にして使用しますと、ご使用のシステムによっては、ハム、ノイズ等が発生する場合があります。
- ・ MC1のRCAとXLRの両方に同時にコネクターを接続して使用する事はできません。

⑪ MC1 INPUT (XLR) 端子

接続するフォノケーブルのコネクターがバランス(XLR)タイプの際に使用してください。

⑫ MM INPUT 端子

MMカートリッジ用の入力端子(RCA)です。

⑬ OUTPUT (RCA) 端子

アンバランスのイコライザー出力(RCA)端子です。プリアンプのAUX端子などのラインレベル(150~250mV)のRCA入力端子に接続します。

⑭ OUTPUT (XLR) 端子

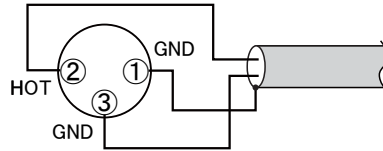
アンバランスのイコライザー出力(XLR)端子です。プリアンプのAUX端子などのラインレベル(150~250mV)のXLR入力端子に接続します。

ご注意

フォノアンプが入っているプリアンプのフォノ入力端子には接続しないでください。過大入力となり音が歪みます。

お知らせ

本機ではOUTPUTのBALANCE端子にXLRコネクタを採用しております。
ピン設定は図のように①ピン=GND ②ピン=HOT ③ピン=GND となっています。



一部のプリアンプではピンの設定が①ピン=GND ②ピン=COLD ③ピン=HOT
になっているケースがあり、この場合入力信号と出力信号が逆位相状態で再生され
ます。

位相を正しくするには、バランスケーブルの片側のXLRコネクタの②ピンと③ピン
の配線が逆になるよう接続を変更してください。

⑮ GND端子

アナログプレイヤーからのアース線をL・Rどちらか一方のGND端子に接続します。

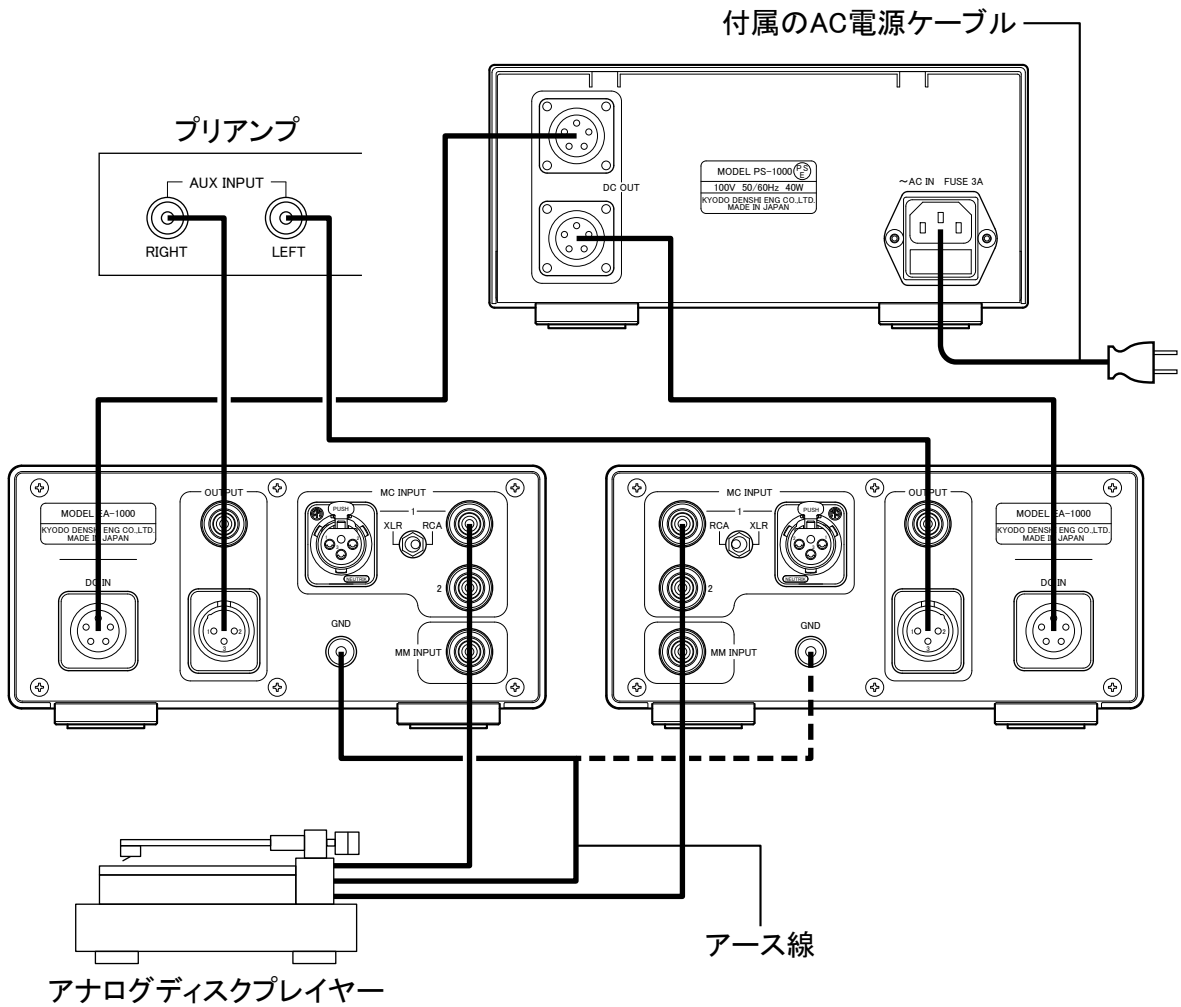
お知らせ

L・RそれぞれのGND端子同士は接続しないことが推奨ですが、お客様のシステムに
合わせ接続する、しないをご判断ください。

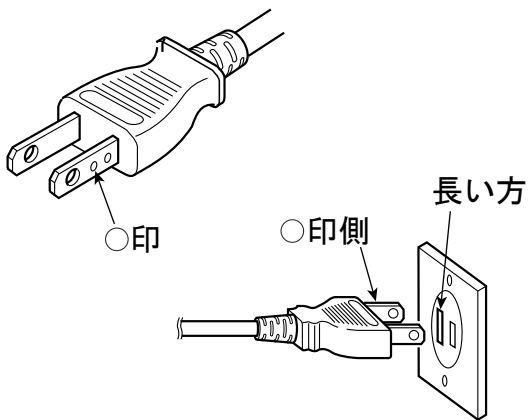
⑯ DC INコネクタ

付属の電源中継ケーブルで電源部と接続します。

接続



電源の接続



本機の電源プラグには、左図のように○印が片側に入っています。これは各機種の電源の極性を合わせ、より良い音質を得るためのものです。コンセントの屋内配線、及び電源事情により異なる場合がありますが、一般的にはコンセントの差し込み口の長い方に○印がくるようにします。

故障とお考えになる前に

本機が正常に動作しないときは、次の点をお調べください。

これらの点をチェックしても直らないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げいただいたお店までご連絡ください。

症状	原因	処置
電源が入らない	●電源プラグの差し込みが不完全	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●AC電源ケーブルを本機の電源インレット端子にしっかり差し込んでください。
音が出ない	●シグナルワイヤの差し込みが不十分	●シグナルワイヤを確実に差し込んでください。
高音域が再生されない	●MMカートリッジを使用しているが、INPUT切換スイッチがMCになっている。	●INPUT切換スイッチをMM位置にしてください。
音がひずむ	●本機の出力がプリアンプのフォノアンプ入力端子に接続されている。	●プリアンプのラインレベル入力端子(AUX等)に接続してください。
切換スイッチを操作するとクリック雑音が出る	●切換動作の原理により、ある程度のクリック音を生じます。	●本機の電源スイッチを切るか接続されているアンプの音量コントロールを絞り切ってから操作してください。
ブーンというハム音が出る	●シグナルワイヤの差し込みが不十分 ●アナログディスクプレイヤーとのアース線がはずれている。 ●近くに他の機器の電源トランスやモーターがある。	●シグナルワイヤを確実に差し込んでください。 ●アース線を確実に接続してください。 ●電源トランスやモーターから離して設置してください。
電源を入れてすぐに音が出ない	●本機は真空管を使用しています。内部回路が安定状態になるまで音は出ません。	●電源を入れてから1分程度お待ちください。

保証とアフターサービスについて

1. 本機には保証書が添付されています。保証書は、お買い上げの販売店でお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記載事項をご確認いただき、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。保証書の記載事項により、お買い上げ販売店が修理いたします。
3. 保証期間経過後の修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様のご要望により有料修理いたします。
4. 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 保証とアフターサービスについてご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品仕様

形式	MM/MC対応 3筐体構成CR型フォノアンプ		
入力様式	MM	MC:Low	MC:High
入力感度	2.3mV	0.09mV	0.22mV
適合カートリッジインピーダンス	47k Ω 以下	10 Ω 以下	10 Ω 以上
利得	39dB	67dB	59dB
入力換算S/N比	-115dB	-143dB	-135dB
最大許容入力	250mV	11mV	25mV
定格出力電圧	200mV(1kHz)		
RIAAカーブ偏差	\pm 0.3dB(20 \sim 20kHz)		
出力インピーダンス	750 Ω		
チャンネルセパレーション	100dB以上(MM/MC共)		
消費電力	40W(100VAC 50 \sim 60Hz)		
外形寸法(mm)	増幅部: 210(W) \times 103(H) \times 347(D)		
	電源部: 210(W) \times 103(H) \times 333(D)		
質量	増幅部: 4.5kg \times 2、電源部: 7kg		

付属品：AC電源ケーブル \times 1、DC電源中継ケーブル \times 2

●製品の仕様及び外観は、改善のために予告なく変更することがあります。

Phasemation

協同電子エンジニアリング株式会社

〒223-0058 神奈川県横浜市港北区新吉田東8-40-17

TEL 045-710-0975

FAX 045-710-0976

E-mail info@phasemation.jp

URL <http://phasemation.jp>

Phasemation は協同電子エンジニアリング株式会社のオーディオブランドです。